

2020年

9月号

福岡県連協活動報告

福岡県学童保育連絡協議会

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園2丁目4-22

TEL093-662-6000・FAX093-662-6006

E-mail gakuhoren@fukuoka-gkd.jp

2020年9月18日発行・NO1号



2020年度活動開始

2020年度総会を新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面議決により開催し、無事承認を得て今年度の活動を開始いたしました。

第1号議案 2019年度活動報告、2019年度決算報告

第2号議案 2020年度活動方針、2020年度予算

第3号議案 2020年度役員承認

いずれも書面議決により過半数以上で承認されました。

会長挨拶

「みなさんとともに・・・！！」

引き続き会長をすることとなりました吉岡美保（遠賀南学童保育クラブ放課後児童支援員、支援員歴24年）です。

今年が明けてから新型コロナウイルス感染が拡大し始め2月に予定していた福岡県学童保育研究集会をやむなく中止してから、2月末には感染拡大防止による学校休校にあわせ学童保育は国からの要請によりいきなり一日保育が始まりました。県連協の役員会すらできない状態が続く中、全国連との連携や情報を元に事務局会議を行い、皆様に最新の情報を提供すると共に、県への要望書を提出するなどを行ってきました。6月の学校再開に伴い少しずつ役員会を行い総会（書面議決）への準備を進めてきましたが、7月の豪雨による災害が起きその対応や支援を行うことを優先することとしたため、総会が大変遅れてしまい大変申し訳ありませんでした。

これからも続くであろう新型コロナウイルス感染拡大防止策、そして自然災害、子どもを取

り巻く事件や事故が相次いで起こっていて、保護者も子どもも不安な状況が続いています。併せて学童保育も基準の参酌化や営利を目的とした民間企業の参入、支援員が研修不足などたくさん問題が鬱積していて、これでは子どもたちの安心安全な育成支援、子どもの最善の利益の保証ができなくなります。福岡県連協は、こうした国の一連の動向や子どもたちを取り巻く環境を全国連協や九州各県連協との連携により把握し、県内学童クラブの充実、発展をめざします。そして地域交流と連携を強めながら県や市町村の学童保育施策の拡充を図るために、各種研修会の実施や支援活動、懇談や相談業務、県市町村との懇談、県への要望等の活動を進めていきます。

今年度は、13名の役員体制で協力し合い、より一層の学童保育施策の拡充に向け活動していく所存です。皆様のご協力ご支援、そして連携、どうぞよろしく願いいたします。

放課後児童クラブにおける新型コロナウイルスの感染拡大防止対策事業 (2020年度第二次補正予算新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金)

**貴クラブ所管の市町村に対し、申請をしたかどうか問い合わせてください。
まだであれば、働きかけをしてください!!**

「新型コロナウイルス感染症」の対策として、国や都道府県からの通知や事務連絡は数回に渡り、市町村がこの情報を十分に把握していない可能性があります。

福岡県では現時点で、7割の市町村が申請をしています。市町村に問い合わせ確認をとる必要があります。現場で必要としている声を市町村へ確実に届けましょう。

今回の措置は国が全額負担するもので、自治体に財政的負担はありません。市町村に働きかけを強めましょう。

【放課後児童クラブにおける新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業の対象経費】

- ① マスクや消毒液などの衛生用品や感染防止のための備品に対する支援
- ② 職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費（研修受講、かかり増し経費等）

《補助基準額①②あわせて1支援の単位当たり50万円》

わからないことがありましたら県連までご連絡ください

お知らせ

日本の学童ほいく

「日本の学童ほいく」編集部より

月刊『日本の学童ほいく』のホームページの作成しました。最新号の紹介（現在は10月号）、『日本の学童ほいく』の性格と魅力、内容、今年度の特集テーマ、バックナンバー一覧を掲載しています。

全国学童保育連絡協議会HPのトップページからたどれます。

ぜひご活用ください。（10月号別紙にて配布）

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~Gakudou/hoikushi/index.html>

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレンと
全国学童保育連絡協議会との共同事業

○学童保育電話相談会

《新型コロナウイルス感染症対応緊急企画》

日時・2020年9月～12月

毎週第1土曜日・第3日曜日

10:00～16:00

03-3813-0477

コロナ禍において、学童保育の運営（補助金等を含め）や保育内容、子ども・保護者・指導員同士の関係のあり方などさまざま問題が浮き彫りになってきています。長年、学童保育をよくするための活動をしてきた指導員や保護者 OBOG がお話を聞き、いっしょに考えます。どんな小さなことでもお気軽にお電話ください。

地域情報

コロナ禍の対策・悩み・7月豪雨のお礼等の地域報告

【平穏な日々、突如おとずれた新型コロナウイルス感染症】

「ただいまー」。「おかえりー」。守恒学童保育クラブの一日の始まりです。

平穏な日々。二月突如おとずれた、新型コロナウイルス。何もの？

この瞬間から学童の全てが一変。全国小中学校に臨時休校要請発表（3月2日[月]～）。学童は、午前からの開所が始まる。急遽5クラス編成を実施。学童預かり以外の児童16名も学校図書室で一時預かりを2週間実施した。3密を徹底させる為、手洗マニュアルポスター貼、外の手洗場前、トイレなど一人ひとりの立ち位置に印をつけ、手洗順番に距離をあけさせる。窓も頻繁に開け換気日誌をつける。おやつも飲み物だけにかえた。

入所式は記念品渡しのみにした。4月末には登所する児童も日々少なくなる（185人中27人14.6%）。5月末突然の学校閉鎖。同時に学童も休所せざるを得なくなった（19日間）。7月1日から全ての条件を解除し全学年が登所する日がやって来た。7月14日には市の配慮で消毒業務等補助員として9月末まで応援をいただいている。現在の登所児童は107人です。それぞれのご家庭のお考えもあり「いつときお休みします」との連絡もある。

この経験によって、子ども達や指導員も徐々に新生活様式に慣れてきたように感じるが、やはり子供たちには、日々「ちかいよー」。「はなれてー」...と声かけは日々の日課である。

（北九州市・守恒学童保育クラブ）

【緊急包括支援交付金申請「支援員一同の要望」として行政に動いてもらおう！！】

コロナ対応に追われたり、暑さと慢性的な人手不足で毎日へとへとです。

支援員を常時募集していますが、コロナで余計に敬遠されてます。働きたいけど「わざわざコロナ感染度高そうな学童」は、って感じです。

国が10分の10でくださる、支援員のコロナ対策費。いまだに市から何の音沙汰も無いということは、申請してくれてないということですよ？

自治体独自で慰労金を出している所もあるのに、うきは市は貧乏だから出来ない！ならば、国からもらってくれたらいいのに、と思います。保育の現場が頑張ってるんだから、「行政も頑張れ！」

9月のうきは市支援員会の研修内容は、情報交換です。内容はコロナ対策どうしてる？とか、困ってる事は？という内容で行う予定です。

そこで、その10分10の交付金の話題を出してみたいと思っています。今からでも申請すれば、まにあいますかね？「支援員一同の要望です」と言って行政に動いてもらいます。（ハハ）

（うきは市・支援員）



【7月豪雨支援ありがとうございました】

7月6日、大牟田市は死亡2名、2460棟の被害住宅を出すすさまじい集中豪雨に襲われました。中でも当学童保育所があるみなと小学校校区の被害は甚大で、学童保育所関係者に人的被害が無かったのは幸いでしたが、学童保育所の建物は床上90センチ以上浸水し、学童の持ち物は勿論、保育所の什器備品は全て水没し廃棄処分となりました。勿論、学童保育所の建物自体も使用できなくなり、解体して建て直しが必要となりました。

被災直後は、何から手を付けて良いかも分からないような状況でしたが、すぐに福岡県学童保育連絡協議会・佐賀県学童保育連絡協議会から片付けや再開に必要な支援物資を届けて頂き、また行政やみなと小学校の支援も頂きながら、被災1週間後にはみなと小学校のランチルームを借用して学童保育を再開する事が出来ました。

皆様のご支援のおかげで、子ども達も日常を取り戻しつつあります。心よりお礼申し上げます。

(大牟田市・みなと学童保育所 理事長)

みなと学童保育所から送られて来た写真です。



支援物資ありがとうございました



床上90センチ以上浸水



地域情報をお寄せください！！

<県連協活動予定>

2020年

- ★9月23日(水) 第1回 朝倉市学童保育 交流会
会場/ピーポート甘木2階 第3学習室 19:00~21:00
- ★10月4日(日) 筑豊ブロック運営委員会
会場/福智町中央公民館 13:00~
- ★10月14日(水) 筑豊支援員会

HPをご覧になって、ぜひ加盟したいと思われたクラブ・個人・そして運営者の皆様へ

ご覧の通り、県連協は全国連とつながり、様々な情報を得ながら、学童保育を利用する全ての子どもたちへの育成支援、働きながら子育てする保護者への就労支援が出来るよう、情報提供や、県市町村への要望や懇談、相談業務、諸々の学習会を行い、皆様と共に頑張ろうと思っています。ぜひ共に！！

加盟して下さる場合は県連協事務局へご連絡をくださいませ

県連協事務局 ☎番号 093-662-6000 木下まで